

H24原油高騰対策

原油価格の推移

- 原油価格が高値水準で推移し、事業者の収益を圧迫
- 中長期的にも、不安定な価格変動が予測
(新興国の需要増加、地政学的要因、投機資金等の影響)

対策の方向性

- ◎事業者のエネルギー調達構造の転換、経営体質の強化
(原油はじめエネルギーコスト抑制、環境イニシアティブ推進)
- ◎資金繰り安定化など緊急的支援

6月補正予算額
43,081千円

原油高騰対策

総予算額 (当初+6月補正)
778,653千円

中小企業対策 (6月補正: 10,500千円)

- 1 [新規]燃料・エネルギー使用合理化対策支援事業(10,500千円)
無料省エネ診断の実施(50件)。
- 2 [新規](仮称)原油高騰対策資金(当初7,830千円枠内執行)
省エネ設備等の導入、資金繰り安定化を支援。
(地域経済変動対策資金に指定:1.43%、10年以内)
- 3 [既存]下請取引の適正化(「下請かけこみ寺」)(予算措置なし)
原油価格上昇分の価格転嫁等の相談に対応。



農林業対策 (6月補正: 0千円)

- 1 [拡充]みんなでやらいや農業支援事業(がんばる農家プラン事業)(当初180,000千円枠内執行)
省エネ対策(加温機等の機械施設導入)を事業対象に追加。



水産業対策 (6月補正: 28,200千円)

- 1 [新規]秋イカ漁場探索調査事業(1,200千円)
秋スルメイカ漁場調査委託(イカ釣り漁船用船料)
- 2 [新規]漁船用作業灯LED化経費を補助(150隻分)(15,000千円)
- 3 [新規]白イカ用集魚灯LED化経費を補助(36隻分)(12,000千円)



その他対策 (6月補正: 4,381千円)

- 1 [拡充]公衆浴場確保対策費市町村補助事業(原油価格高騰対策分)(450千円)(当初2,750千円に追加)
原油価格高騰対策として市が公衆浴場に対して補助に要した経費の1/2を補助。
- 2 [新規]燃油高騰対策支援事業(バス・トラック)(3,931千円)
バス・トラック事業者に対してエコタイヤ導入経費等を助成。
- 3 [既存]運輸事業振興助成補助金(当初101,707千円)
トラック事業者の省エネの取組みに対し助成。
- 4 [既存]地域バス交通体系整備支援事業(当初443,285千円)
原油高騰等による運行赤字を補助金により補填。



原油高騰に関するワンストップ相談窓口(フリーダイヤル)

(最寄の総合事務所県民局(東部・八頭・中部・西部・日野)に接続)(予算措置なし)

